

履歴書記入要領

① 学歴・職歴

給与決定等に必要なため、高校卒業から入庁までの学歴及び大学(院)卒業後の職歴をできるだけ詳しく記入してください。

●学歴について

記載例を参考に、学科等まで詳細に記載願います(中退の場合は、在学中の取得単数も記載してください)。

●職歴について

勤務先名称のほか、採用形態(例:社員、派遣社員、契約社員)も記載願います。

また、備考欄に勤務形態(例:週2日勤務(9時00分～13時00分、休憩なし)、週5日勤務(9時00分～17時00分、うち休憩1時間))及び職務内容(例:事務、営業)を記載願います。

採用内定となった場合には、履歴書に記載する上記事項と同内容の職歴証明書(『在職証明書』、『退職証明書』等)を、当該勤務先から取得の上、ご提出いただきます。

<記載例>-----

[学歴・職歴]欄

H20.4.1～H23.3.○ ○○高等学校普通科(卒業)
H23.4.1～H24.3.○ ○○予備校
H24.4.1～H28.3.○ ○○大学○○学部○○学科(卒業)
H28.4.1～H29.3.○ ○○大学大学院○○研究科(中退)取得単位数:15
H29.4.1～H30.3.31 △△株式会社(派遣社員)
H30.4.1～R2.3.31 無職
R2.4.1～R4.3.31 株式会社◇◇商事(契約社員)

[備考]欄

H29.4.1～H30.3.31 △△株式会社(派遣社員)
週2日勤務(9時00分～17時00分、うち休憩1時間)、営業
R2.4.1～R4.3.31 株式会社◇◇商事(契約社員)
週5日勤務(9時00分～15時00分、うち休憩1時間)、事務

② 試験・資格

合格した試験名、その他取得した資格を記入してください。

※弁護士や公認会計士等の専門知識を必要とする採用(任期付職員)の場合には、給与決定等に必要なため、試験合格日及び登録日を記載願います。

<記載例>-----

H○.○.○ 日本商工会議所簿記検定2級

H○.○.○ 行政書士試験

R○.○.○ 司法試験

RO.○.○ 弁護士登録(△△会)

③ 志望動機・自己PR等、趣味・特技、健康状態、本人希望記入欄
ご自身のことについて、ご自由に記入してください。

募集番号()

履歴書

(令和 年 月 日現在)

(フリガナ)			(3ヶ月以内に撮影したものに限る) [4cm×3cm]
氏名			
(フリガナ :) (旧姓使用 :) (※1)			
生年月日 : 年 月 日生 (満 歳)			性別 (※2) :
現住所 : 〒(-)			
連絡先 : 〒(-)			
(現住所以外に連絡を希望する場合に記入してください)			
電話 :			
携帯電話 :			
メールアドレス:			

※1 業務で「旧姓」を使用希望の場合に限り、記入してください。
※2 「性別」欄の記載は任意です。未記載(空欄)としても可能です。

氏名()

期 間	学歴・職歴(項目別にまとめて記載する)
備 考	

試験・資格

取得年月日	名 称	取得年月日	名 称

志望動機・自己PR等

--	--

趣味・特技

健 康 状 態

--	--

本人希望記入欄

(特に職種・勤務時間・要配慮事項・その他についての希望などがあれば記入)

--

(以下の事項について該当・非該当のどちらかに○印をつけて下さい)

- | | | | |
|----------------------------------------------------------------------------|----|---|-----|
| 1. 日本国籍を有しない者 | 該当 | ・ | 非該当 |
| 2. 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又は
その刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受ける
ことがなくなるまでの者 | 該当 | ・ | 非該当 |
| 3. 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その
処分の日から2年を経過しない者 | 該当 | ・ | 非該当 |
| 4. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊すること
を主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入し
た者 | 該当 | ・ | 非該当 |
| 5. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受
けいる者(心神耗弱を原因とするもの以外) | 該当 | ・ | 非該当 |

以上の記載事項について、誤りのないことを確認いたします。

令和　　年　　月　　日

氏名